

相馬  
ゆうこの

## 南千住レポート

まちづくり、  
くらしの情報  
を届けます区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627  
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp  
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階  
☎・FAX:3807-4192・HP→  
・Twitter @m1010\_yuko  
・araken-nan.jugem.jp

## コロナ5類変更 後遺症、高齢者施設の医療支援を

新型コロナウイルス感染症は5月8日からインフルエンザと同じ5類に移行し、対応は個人や事業者の判断に。しかし、リスクの高い高齢者などの命を守る



## ★区内の年代別感染者数と割合

	2020年3月 ～22年9月25日 (約2年半)	2022年9月26日 ～23年4月26日 (7か月)		
10歳未満	6,123 12.3%	24 0.7%		
10代	5,438 10.9%	12 0.3%		
20代	9,499 19.1%	62 1.7%		
30代	8,799 17.7%	189 5.3%		
40代	8,244 16.5%	96 2.7%		
50代	5,421 10.9%	165 4.6%		
60代	2,641 5.3%	729 20.3%		
70代	1,943 3.9%	1,230 34.3%		
80代	1,146 2.3%	805 22.4%		
90代	389 0.7%	264 7.4%		
100代	20 0.4%	10 0.3%		
計	49,663 100%	3,586 100%		

対策は今後も必要。感染者数は定点把握で週1回の公表になり、正確な人数の把握は難しくなっています。

**若い人の感染把握不十分** 感染者の全数把握を中止した昨年9月26日以降、区が発表する感染者数は60～80代が「約8割」で、50代以下は「2割以下」に（左表）。しかし変更前の全数把握では20～40代が感染者の5割を占めており、現在は正確な実態が把握されているとは言えません。若い世代の感染者は、減ったのではなく、届出制で「把握されていない」のではないのでしょうか。

実態把握がむずかしくなる中で、高齢者施設などのクラスターや軽症状でも後遺症が残る方への医療支援が問われています。

## 高齢者施設と後遺症支援を

共産党区議団は昨年の区議会で「新型コロナ後遺症とワクチン健康被害の実態調査を」と区に求めましたが、感染症法上5類への移行に伴い、必要な医療と保健所体制の充実を改めて要望しました。

今後も新たな感染拡大も想定し、リスクの高い高齢者などの命とくらしの質を守るクラスター対策、



後遺症などの実態調査、必要な医療を受けられる体制整備を求めています。

症状があるがどこの医療機関で対応してくれるのか分からない、という場合はこちらのQRコードから確認できます。



また、後遺症の診療が可能な区内の医療機関は以下の4か所です。生活のご相談は区議団まで。

医療機関名	対象年齢	☎
東京日暮里たんのハートクリニック(東日暮里)	全年齢	3806-1810
武田内科小児科クリニック(町屋)	全年齢	3892-5324
令和あらかわ病院(西尾久)	18歳以上	6807-8021
ぜんそくと肺のクリニック(東日暮里)	13歳以上	3801-1159

# 「電気代・物価高騰から命・暮らしを守る」緊急要望書

15日(月)、日本共産党区議団として区議選後最初の緊急申し入れを荒川区に提出しました。この間の物価高騰、さらに電気代値上げが予定されており、区民生活を支援する「電気・ガス代の補助」「就学援助の対象拡大」「学校給食無償化を特別支援学校の児童・生徒も対象に」などとともに、新型コロナ後遺症やワクチン副作用の実態調査の実施を求めました。

6月から始まる区議会でも必要な提案を行います。みなさんのご要望をお寄せください。



15日、副区長に要望書提出する共産党区議団

## 【物価・エネルギー高騰などから区民のくらしと命、営業を守る緊急申し入れ】

- ① コロナ後遺症、ワクチン副作用の実態調査と、保健所機能の強化
- ② 5類移行による自己負担で受診抑制が起らないよう、対策を国や東京都に強く求めること
- ③ 学校給食無償化は、特別支援学校の児童生徒も対象とすること
- ④ 在宅酸素や人工呼吸器などを使用する患者へ、電気代補助の実施
- ⑤ 区内中小事業者へ電気代などエネルギー値上げ分の補助の実施
- ⑥ 高齢者世帯などへ、エアコン設置補助と電気代補助の実施
- ⑦ 就学援助の準要保護基準を、生活保護の1.5倍まで対象を広げること
- ⑧ 生活福祉資金・特例貸付について、返済猶予の周知を徹底すること
- ⑨ 生活保護申請の際の扶養照会はやめ、ポスター作製や窓口相談体制の強化



## 酸素機器や人工呼吸器の電気代補助を

在宅酸素療法で酸素機器



を使っている方から「毎月の電気代が25,000円にもなっている」と深刻な声が届いています。呼吸器疾患などの患者さんが在宅で生活するためには、酸素機器や人工呼吸器を24時間動かす必要があります。そのためにかかる電気代の



値上げは、生活の維持と命にかかわる問題です。

仙台市は1995年から補助を実施しており、福岡市、久慈市などでも実施しています。区内の在宅酸素の患者さんは30名前後いるそう、電気代補助の緊急実施を求めます。

## 〈法律・生活相談〉

### 6月の定例法律相談日は 8日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所(北千住)でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

# 西日暮里駅前再開発の事業者は「東急不動産」に

西日暮里駅前再開発はこれまで、区も参加する再開発準備組合で、事業計画案の検討などが行われてきました。いよいよ本組合設立に向けて参加事業者の選定を実施、「東急不動産」に決定しました。

## ※西日暮里駅前再開発計画(2.3%)

北千住ルミネ並みの商業施設と1,000戸(47階建て)のタワーマンション、区の文化交流施設と民間コンベンションホールを予定。

協力事業者は野村不動産・三菱地所レジデンスJV。総事業費1,000億円、国の補助金250億円以上。開発用地は高齢者施設、保育園、学校跡地など区有地が大半を占めており、



コロナ禍で開発のあり方や区民の合意が問われています。



## 協力事業者から変更

事業者の選定には、「東急不動産」「野村不動産・三菱地所レジデンスJV」「三井不動産レジデンシャル・住友商事JV」の1社・2共同事業体が応募。

審査の結果、再開発の住宅、商業施設、コンベンション施設の買取価格などが最も高かった東急不動産に決定。一般的には準備組合からの協力事業者が本組合に参加するケースがほとんどですが、今回は別企業に。2014年の準備組合発足後、協力事業者(野村不動産・三菱地所レジデンスJV)はコンサルタント委託料など13億円を立替えており、本組合設立後は東急不動産がこれを引き継ぎ事業をすすめます。

## 住宅は单身～2人世帯中心?

東急不動産の評価ポイントとして「1LDK～2LDK中心の住宅」「テナント誘致力」などが挙げられています。これらの住宅は投資用になる可能性もありますが、学校・保育園の必要性の把握、テナントやホールなどが区民の利便性や地域活性化に結びつくのか、引き続き検討が必要です。

東急不動産は、南千住西口駅前でも再開発に関与。これまで同様な多額の税金投入で、大手ゼネコンによる拠点再開発の是非が問われます。

### ★東急不動産の評価ポイント (一部抜粋)

住宅	1LDK～2LDKを中心とし、周辺の児童増に配慮
商業施設	テナントの誘致力(20社から関心表明あり)、文化交流施設の近くに子どもの遊び場を提案
コンベンションホール	現計画より広い施設を提案
環境配慮	ZEH基準遵守、再生可能資材を活用
追加提案	大規模の屋上庭園、周辺商店街など地域全体のにぎわいづくり

など

## 南千住駅西口店舗入替えがつづく

南千住駅西口のアクレスティ1階にあった洋菓子店メゾンスヴニールが三ノ輪に移転。現在、店舗は地下部分合わせ月100万円の賃料で賃貸募集されています。

アクレスティは南千住西口駅前再開発で整備され2010年2月にオープン。当初はテナントの半数以上が、もともとそこで営業していた従前権利者の方々の店舗でしたが、10年以上が経過し店舗も入替えが続いています。個人店も活躍できるようなまちづくりをしたい。



店舗には「FOR RENT」の貼紙が



# マイナンバーカードでトラブル続く…荒川区では



最近、マイナンバーカード関連のトラブルが続いているようです。お隣の足立区では、コンビニで別人の住民票が交付されたと聞きましたが、荒川区は大丈夫？

全国でマイナンバーカードのトラブルが続き、不安の声が届いています。コンビニでマイナンバーカードを使い住民票の写しをとろうとしたら、別人のものが発行された…などの例が、横浜市、足立区、川崎市で相次ぎました。その中にはマイナンバー入りの住民票の写しもあり、個人番号の変更を余儀なくされた人もいたようです。

## 誤交付は

### 富士通Japan

トラブルが起きた自治体は「富士通Japan」のコンビニ証明書交付サービスシステムを利用しており、全国200弱の自治体と同じシステムを利用。国は富士通Japanに対し、システムを停止したうえで総点検することを要請しました。



## 荒川区は

### 富士フィルム

荒川区のコンビニ証明書交付サービスは、「富士フィルムシステムサービス」を利用しており、同社はこうした一連のトラブルを受け「(当社の)証明発行システムでは、(略)証明書が混在しないことをチェックする機能を有しており、証明書が誤って交付されることはない対策をしています」としています。でも、リスクがゼロといえるでしょうか。

## マイナ保険証

### 別人7,300件

また、マイナンバーカードと健康保険証を一体化した「マイナ保険証」に、別人の情報がひも付けられていたケースが約7,300件も。国は健康保険証を廃止し「マイナ保険証」に置き換える法案を強行しようとしています。個人情報保護をないがしろにして、カード取得を事実上義務化するのは不安です。

国民の個人情報保護を第一に、デジタル弱者を作らない対応を国、荒川区に求めます。



## 「さくら保育園の植栽が…」



さくら保育園玄関…ちょっとさびしい

「汐入の都営住宅1階にある南千住さくら保育園前の植栽がなくなっている…どうしたの？」とお尋ねが。保育課に確認したところ、上からペットボトル等が落ちてくることもあり対策をしていたが、本格的なネットを張るために一旦撤去しているとのこと。ネット設置後は元のように植栽が復活するそうです。近隣のみなさんとも協力し、安全対策を。

**ご意見・ご質問頂きました** ○「メトロ千住検車区…南千住駅北側にある引き込み線を活用し千代田線北綾瀬～綾瀬間の様なピストン輸送が出来ないだろうか？さくら保育園の前に簡易自動改札機とプラットホームを敷設、ホームドアは先頭1両分で充分…メトロの最低運賃180円で人形町駅、銀座線は神田駅あたりまで行けてしまう…」とコメント頂きました。以前、帝都高速度公団(現東京メトロ)に同様の要望があり、「検車区の入替え線の傾斜がきつく客扱いはできない」という回答でしたが、時間経過もあり再度検討を要請してみてもいいかなと思います。

